

活用手順

項目	貴学の作業内容	作成物
◆業務全体の見える化とある	べき姿の共有化	
	ACPA 提供の「スキル項目説明書」のデータを	
スキル項目説明書の編集	活用し、自学に適応させて編集を行う。	スキル項目説明書【自学
	・業務機能等の加筆修正	版】
	・「必要とされるスキルレベル(目標)」と	
	「対応すべき職員区分」「外部委託」の設定値の	
	見直し	
	ACPA 提供の「大学全体スキルマトリクス」の	
大学全体スキルマトリクスの	データを活用し、自学に適応させて編集を行	大学全体スキルマトリ クス【自学版】
編集	5 .	
	・業務機能(タテ軸)をスキル項目説明書の編集内容	
	に対応させる	
	・大学業務部門(ヨコ軸)に自学運営組織名称を記入	
	・タテ軸とヨコ軸の交点に主担当部門、関連部門	
	をプロットする	
		L
	状分析 →業務切り分け、配置計画への反映	
	部門ごとに「業務役割分析シート」を作成する。	
部門別業務役割分析シートの	・ひな型書式の業務機能(タテ軸)をスキル項目説明書	部門別業務役割分析シー
作成	の編集内容に対応させる	
	・タテ軸に自部門の業務機能を選択し、自部門の分	
	析シートを作成する	
	・現状の現業分担氏名と職員区分を記入	
	遂行能力(スキルレベル)の評価 →人材育成	計画への反映
4	部門ごとに「スキルレベル評価シート」を作成	
部門別スキルレベル評価シー	する。	部門別スキルレベル評価
トの作成	・ひな型書式に自部門の業務役割分析シートから	シート
	必要部分をコピーして評価シートを作成する	
	・各担当者は該当処理機能(小項目)ごとにスキル	
	レベルを自己評価する	
	・上司は各担当者のスキルレベルをチェックし、	
	本人にフィードバックのうえ育成目標の共有化	
	を図る	